

平成17年度 三方原地区社協定期総会

平成 18 年 5 月 11 日
三方原公民館1ホール

総会では一年の活動成果報告がありました。三方原地区社協は平成17年2月15日設立総会を起し、事実上17年の活動は第一期となります。

三方原地区自治会連合会・29地区民生児童委員・三方原老人クラブ・市民ボランティアの代表等に参加を依頼し、各部会の役員として活動して頂きました。

本年の活動目標を、社協の存在を地区住民世帯に少しでも多く認識してもらう必要であるとの活動方針から、各部会ごとにテーマを決め活動しました。健康講演・公民館祭り・子供と触れ合いサークルなどを企画し、少しずつではありますが地区内に社協の存在が理解されたと思われます。地区自治会連合会の協力も多く有りました。



定期総会会長挨拶

平成17年度 具体的な活動実績

●役員会

(全役員35名)

毎月第二木曜日 PM 7 時より開催



定期総会会場風景

●健康講演

(企画運営部会)

6月23日三方原公民館、金子クリニック金子先生に講演依頼、参加人数140名

題目 家庭に於ける認知症対策とボケ防止のお話し講演後家庭医療相談室開催

●絵手紙配信



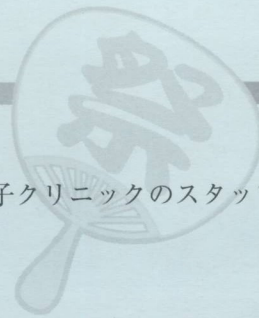
(子育て支援部会)

地区内の絵手紙同好会の皆さんに賛同して頂き、一人住まい・絵を習いたい子供・病气療養中の方を対象に回覧で希望者を募り、73名応募がありました。現在継続中

●公民館祭り

(役員15名参加)

三方原公民館祭りに参加し、家庭に於ける医療相談室を金子クリニックのスタッフに依頼し、開催。社協役員に依る綿菓子の販売・焼き鳥販売の手伝い



●広報誌の発行

(広報部会)

4月より年三回発行。二号は初生仲良し館の完成に伴い、施設利用の案内

●回覧

(高齢者福祉部会)

災害時安否確認票の配布・回収後安全マップ作成・福祉活動ボランティア募集の案内

●子供と触れ合う会

(子育て支援部会)

地区百園自治会研修会館にて。対象者を子供会・老人クラブ・親子として、ゲーム・餅つき・グランドゴルフを企画実行する。参加者約150名

●子供自転車修理

(企画部会)

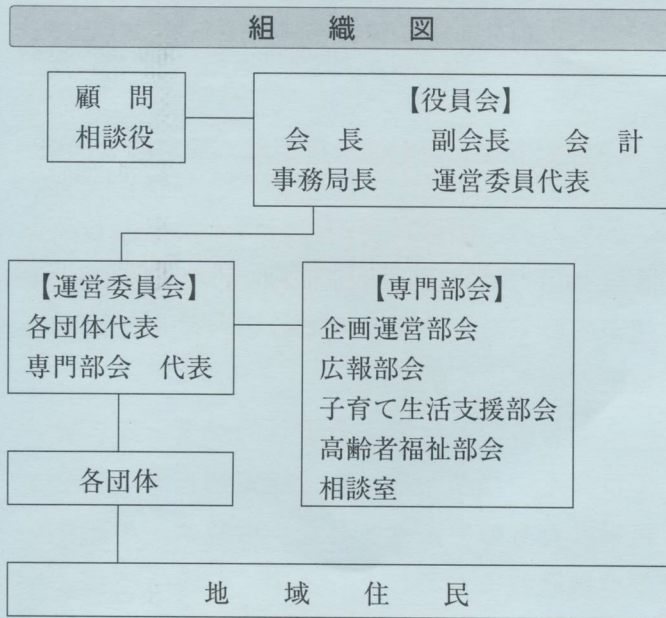
地区親爺の会協賛。子供自転車の軽修理。12月



三方原地区 社会福祉協議会

平成18年度 三方原地区社協事業計画書

組 織 図



三方原地区社協役員名簿

(平成18年4月10日)

顧問	吉村 哲志	三方原町	市会議員
顧問	松下 正行	初生町	市会議員
顧問	久米 洋司	東三方町	前連合会長
顧問	北村 昭	三方原町	前自治会長
相談役	酒井 幸一	三方原町	民生委員
会長	飯尾 和宣	初生町	自治会連合会長
副会長	本間 一則	初生町	29地区民生会長
副会長	中村 義彦	三方原町	自治連合副会長
会計	金原 正廣	初生町	前自治会長
監事	白柳 静夫	東三方町	前自治会長
監事	吉浦 進	三方原町	民生委員
事務局	西村 幸男	三方原町	自治連合副会長
事務局	中山けい子	東三方町	民生委員
企画部			
部長	小倉 一夫	三方原町	前自治会長
広報部			
部長	山下 昌洋	初生町	初北第二会長
高齢者福祉部			
部長	西沢 焜真	初生町	民生委員
子育て生活支援部			
部長	樽木 昭	初生町	民生委員
相談室			
部長	山本 健司	豊岡町	民生委員

1 活動目標

地区内全世帯に地区社協の存在を認識して頂くため
広報活動を積極的に行う。
広報誌の発行 年三回 回覧配布。
高齢者と子供会の融和を計る為の会の実施。
市民ボランティアとの交流を促進する。
災害時援護マップの作成等高齢者援助体制の確立。
地区社協の相談室を立ち上げる。

2 具体的な活動項目

☆市民グループとの提携

絵手紙配信のグループとの提携、各グループ主催の
講演、活動の援助。

☆広報誌の発行

年三回計画、広報部会。

☆災害時高齢者安全マップの作成。

高齢者福祉部会、三方原自治会連合会協賛
企画運営部、市民ボランティア団体との提携、地区
社協への参加依頼。

☆健康講演の開催

年一回医療関係講演を開催する。企画運営部会。

☆三方原公民館祭りへの参加

医療相談室の開催、付随する企画、社協全役員。

☆健康体操室の開催

ヨガ等、健康体操の練習、高齢者福祉部会。

☆防犯運動

校区小学校児童を対象とした防犯パトロールへの協賛。

☆親子ふれあい事業

親子ふれあい餅つき大会、校区を基準として。

☆各種ボランティアの募集

子育てボランティア育成講習会開催、各地区において。
企画運営部、市民ボランティア団体との提携、地区
社協への参加依頼。

☆新役員による専門部会開催

専門部会開催、[不定期]

企画運営部会、広報部会、子育て生活支援部会、高
齢者福祉部会、相談室、5部会による企画、実行。

三方原地区社会福祉協議会 活動報告

総会后講演がありました

政令指定都市浜松を目指して

浜松市は、平成19年4月の政令指定都市を目指しています。

1月12日

三方原地区社会福祉協議会 定例役員会

1月30日

役員会 (総会日時決定、在宅者調査方法)

2月4日

三役会 (社協組織変更、及び人事)

2月16日

三方原地区社会福祉協議会 定例役員会

3月5日

三役会 (決算、予算、部員の選出)

3月13日

三方原地区社会福祉協議会 定例役員会

4月5日

三役会 (社協役員、部長最終検討)
(平成17年度決算、監査)



4月13日

三方原地区社会福祉協議会 定例役員会

5月8日

三役会 (総会役割及び準備)



5月11日

平成17年度 三方原地区社会福祉協議会
定期総会・講演会

5月26日

三役会 (本年度の運営方針検討)

5月31日

企画部会 (講演会開催の検討)

6月10日

広報部会 (社協だより104号の検討)

浜松市政令指定都市推進部 飯田部長講演

浜松市は、平成17年7月1日に天竜川浜名湖地域12市町村による合併を行い、人口80万を超える県下最大、中部圏では名古屋市に次ぐ規模の都市になりました。

この合併の特色は、その目的が単なる合併ではなく、当初から、政令指定都市の実現を目指したものでありました。財政状況の悪化や地域間競争が激しくなる中、合併を契機として、行財政改革を着実に推進するとともに、政令指定都市としてのメリットを活かして、一層の行政サービスの向上と将来にわたる地域の持続的発展、そして自主自立の理念に支えられた真の地方自治の実現を目指していきたいと考えています。

平成17年度三方原地区社協定期総会



浜松市政令指定都市推進部 飯田部長

* 自分の体は自分で守る *

総合人間研究所所長 早川一光

「自分の体は自分で守る」をかけ声にして、50年以上地域医療を展開してきました。

『高齢者の生きがいと健康づくり』

輝かしい老い、ボケない方法教えます。

このテープご利用の方は三方原地区社協まで申し込みください。

☎ 439-0860 三方原地区社協

三方原地区社会福祉協議会

浜松市三方原町1179番地5

電話番号 ☎ 053-439-0860

三方原公民館ホールにファックス付電話を設置しました。

社協に御用のある方は、是非ご利用下さい。